



森ボラ 通信

第170号 2016年7月20日発行

NPO法人 **北海道森林ボランティア協会**

URL <http://www.shinrin-npo.info/>

札幌市豊平区平岸1条1丁目9-6 ラルズビル3F

Tel. (fax.): (011) 816 - 7010

E-mail: hshinrin2002@nifty.com

■ トピックス



ニホンザリガニの棲む森

ここ澄川都市環境林にニホンザリガニが棲んでいる情報は聞いていましたが発見できませんでした。そして7月4日友好団体である真駒内緑の回廊基金の新田事務局長のご協力で見つかりました。

札幌市のレッドリスト2016によると淡水水生動物絶滅危惧Ⅱ類(VU)で、4年子くらいだそうです。この森が豊かな森であることがまた一つ証明された気がします。14年間続けて来ている二次林の受光間伐・水路に入らない



ための木道橋4箇所・水路保全として幅30m河畔林に入らない内規(特例地のホダ場を除く)アライグマ対策・外来種ニセアカシア駆除・ごみ拾いなどの活動の結果の証明書のような気がします。



尚ほかに私がこの森で見つけている危惧種は、同定は不確かですがエゾサンショウウオ(7月9日乾いた高台でも見ました)、カワヤツメ、ヤマシャクヤク、エゾタンポポです。

(文・酒井/写真・合田)

■ 活動報告

◆ CGC 鳥柵舞の森下草刈り奮闘記



6月22・23日CGC鳥柵舞の森の下草刈りを15名で行い、22.72haの下草刈りは完了する事が出来ました。手刈り班5名は人力地区No.1~3(約3ha)に植栽した苗のツボ刈りと蔓切り、枝切りを行いました。



今回は、刈払機班10名で2日間、7.5時間をかけてNo.4からNo.20の17地区の植栽列124列(その距離は9,134m、列の幅は4m)広さにして約3.7haもある植栽列の下草刈りを完了しましたので日頃の機械班の苦勞と成果についてを報告します。

夏場に向かったの広大な植栽地の下草刈りは大変な重労働です。草を刈りながら実生した稚樹を残して進んで行く事、ウサギやネズミに食いちぎられ根本からやっとな芽した広葉樹の周りの草刈りに神経を使い、ロゼット状に伸びたナワシロイチゴの除去に苦勞の連続でした。素人軍団の集まりなので機械を持つと時間を忘れ夢中でやり続ける人、休憩を取りながらその日のコンディションに合わせて動く人様々ですが自分たちが植栽した苗が元気に生長している姿を見ながら汗をかいて頑張っています。

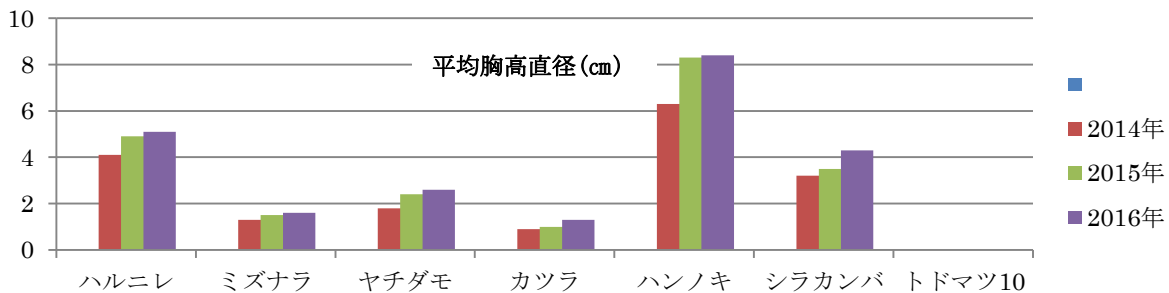
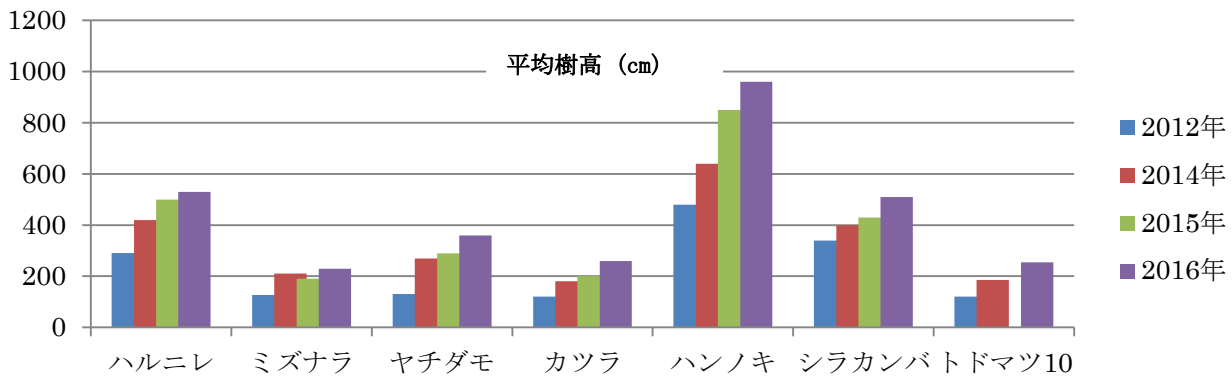
今回の基礎数字から作業効率を出してみましたら、一人が1時間に行った下草刈りは122mとなり、これをhaあたり換算すると0.49haとなりました。プロの方と競争する気は毛頭ありません

が、ちなみに造園会社の方は一人当たり一日8時間で0.7haの下草刈りが基準に成っているようです。(文・事務局)



◆ 活動報告(野幌森林公園) 2016. 6. 30・参加者 10名

野幌森林公園の活動は、2004年9月の台風18号の被害を受けた被害林を「風に強く百年前の原始性が感じられる自然林」へと再生を目指した官民協働の「野幌プロジェクト」に当協会が参加したのが始まりです。当初は地拵え、植栽に十数回/年の活動で針広1,802本を植栽しましたが、次第に下刈り等数回/年の育林活動になり、ここ数年は成育状況を把握し続けようとのことで1回/年の調査を実施しています。



昨年は雨にたたられNo.9列のみの成育調査でしたが、今年は快晴でNo.9列(広葉樹)、No.10列(トドマツ)を調査することが出来ました。

全般的には順調に成長しており、広葉樹の90%、トドマツの68%が2mのササを超えていました。中でもハンノキは平均樹高9.6m(昨年8.5m)、平均胸高直径8.4cm(昨年8.3cm)と周りの自然発生した樹に遜色なく成長していました。

一方、カツラ、ミズナラは成長、生存率ともに悪く、ここの成育環境に適合していないように思われます。(データの詳細はHPのアーカイブをご覧ください。)今回は背丈を超えるササに悩まされ見通しが利かず、標準列のNo.9, No.10が全体の生存状況を表しているかどうか判断できませんでしたので、3月頃の雪が締って歩ける時期に全体の生存状況を調査し今後の活動方針を決めていきたいと思ひます。



(追記) 大きなスズメバチの威嚇を4回ほど受けました。これからスズメバチのシーズンです。威嚇を受けたら「できるだけじっとして」ハチの飛び去るのを待ちましょう。振り払おうとすると刺されますので要注意。逃げるなら「背を低くして静かに逃げる」こと。(文・和田)

◆藻岩山幌南の森・・・幌南小学校4年生自然観察会

6月29日10時40分幌南小学校4年生88名が総合的な学習の時間としてゴンドラに乗ってやってきました。林業技師会のゲストティチャーに会員2名が加わって9つに班分けして、残りの会員10名は補助員として樹木園まで往復して観察会を行いました。

去年は道を間違えた班が出たりしましたが今年は12時過ぎまでおおむね順調に終了しました。台風被害から12年経ち植栽する場所がなくなったこと、協定地が狭くなったこと、滞在時間が短くなったことなどから当初の計画とは違って植栽実習はできず協定地上半分での観察会のみとなっています。(文・酒井)



◆澄川南小学校3年生澄川環境林で散策学習



6月21日(火)3年生57名が先生3名に引率されて初めて環境林を訪問して呉れました。学校の近くにありながら今回初めて訪れるこども達でしたが、男の子はカタツムリやダンゴムシの動く物に興味を持ち、女の子は葉っぱやトグサを手一杯に持ち散策を楽しんでいました。第一樹木園では酒井さんの葉っぱの話で多くの事を学んだと思います。子ども達からの質問では“この森にはどんな木があるの”“どうして木は太くなるの”“どうして木は上に伸びるの”酒井さんの解り易い回答で理解してくれたと思います。

又“葉っぱで光合成を行って木は大きくなるんだよね”とか“植物は頂芽のところが伸びて成長するんだよね”結構専門的なコメントに驚きながらも頼もしく感じました。去年子ども達が選んだマイツリーの場所の隣にこの秋に同じ様にマイツリーを選定します。次回は7月19日この森にきます。その時は今回学習した木の育ち方、木の役目、森の仕組み等自分たちで課題を見つけてこの森を観察してくれる事を期待しています。(文・事務局)



去年の9月に3年生だった48名が澄川の樹木園に12本のマイツリーを選定した事を覚えていますか?10月には樹名板を設置し、そして雪に埋もれたマイツリーの冬芽観察もしました。この子供たちが4年生になり7月6日にマイツリーとご対面しました。その模様を石川先生が投稿して呉れましたので紹介します。



7月6日 4年生 森探検活動報告

去年に引き続きマイツリーの観察に出かけました。班ごとに、木の太さや高さを紙テープに写してみたり、5cmほどの木の芽やオニノヤガラを見つけて喜んでいたり森を散策しました。小さな花や虫は数種類見つけることができ、観察が終わると、ホオノキの実をマイクに見立てて自然のおもちゃで遊びだす子がいました。

帰り際に、30秒ほど耳をすまし、自然の音を聞き分け、小鳥、風で揺れる葉の音、遠くに川の音も聞き分けた子がいました。学校を出発するときには霧雨程度の天気でしたが、森の中は自然の傘になっていることも体験できました。

■今月の幹事会

出席者：市山・荻田・樫棒・加藤・清澤・酒井・佐野・高野・釣井・西野(梯)・矢澤・和田

1. 2016年8月、9月スケジュール・・・幹事会 8月5日(金) 13:00～15:30
2. 親子森林教室第4回目活動(7/31)に向けて・・・事前巡回(7/25)の実施
炭焼き、ホテル観賞 カンジキ作り、夕食の弁当等に付いて各隊員に文書で確認する
3. 森林・山林多面的発揮機能対策進行状況・・・有明タケチッパー処理作業継続
有明第二植生調査・コンサの森植生調査
4. 烏柵舞の刈払機の作業効率の一考・・・P1で紹介
5. 澄川活動地不投棄問題札幌市の対応・・・”注意看板” および”のぼり旗”の設置を進め、秋の清掃活動の結果を踏まえて札幌市と相談しながら防止に努めて行く
6. 活動
7/20・21 ぶんぶんの森・・・繁茂したカラマツを守るため草刈機はサイドの刈り込みを行う
7/15 藻岩山危険木の処理・・・危険木の処理と植樹園の支柱木を撤収
7. 委員会報告
広報委員会・・・森しり隊のHP
助成委員会・・・ローソン緑の募金助成、トム・ソーヤ企画コンテスト、
フィランソロピー寄附助成(株式会社かんぼ生命保険)
8. その他
・研修旅行参加状況・・・参加者23名
・澄川環境林ザリガニ生息調査・・・真駒内芸術の森緑の回廊基金新田事務局長同行(一匹確認)
・エビペンの対応・・・合田さんから解説書の理解と使い方の練習の勉強会澄川で7/25実施
・2016年6月会計報告

■活動履歴

月日	行事・活動地	参加数	活動内容
6月11日(土)	澄川	10	下草刈り(駐車場、ローソン)・苗畑整備
6月13日(月)	北9小学校	1	森の話のゲストティチャー
6月14日(火)	澄川	17	親子森林教室予行・トイレ移設
6月16日(木)	有明	12	小屋造作・チッパー作業
6月21日(火)	澄川	13	澄南小3年生訪問・エゾヤマザクラ利尻町へ寄贈
6月22・23日	支笏湖烏柵舞の森	15	下草刈り
6月27日(月)	有明	12	小屋造作・チッパー作業・
6月29日(水)	藻岩山幌南の森	14	樹木園下草刈り・幌南小4年生自然観察会
6月30日(木)	野幌森林公園	10	生長調査・下草刈り
7月1日(金)	有明	9	笹チッパー処理・生長調査
7月4日(月)	澄川	17	ニホンザリガニ生息調査(一匹確認)
7月5・6日	支笏湖コンサの森	12	下草刈り・生長調査
7月8日(金)	ラルズビル	12	定例幹事会
7月9日(土)	澄川	10	B-7(HM植栽地)刈り下刈り、ボサ整理、マーキング